

ついに刊行！

美しい文字を書くための本格的なお手本集

(一般社団法人日本書法院創立 30 周年特別企画)

『美しい**楷書**のお手本』 定価 1,500 円 + 税

『美しい**行書**のお手本』 定価 1,500 円 + 税

『美しい**草書**のお手本』 定価 1,500 円 + 税



(B5 版各 140 頁)

魅力あふれる 川邊尚風 “ 品格の書 ”

同一語句を【楷書編】【行書編】【草書編】で同時刊行！

基本筆法から詳細な手ほどき「書き方のポイント」まで満載

知道出版 千代田区神田神保町 1-7-3 三光堂ビル 4F 電話 03-5282-3185

尊
賢而

容
衆

書き方のポイント（四字抜粋）



読み

尊^{けん}賢^{けん}而^を容^{ゆる}衆^{しゅう}

『論語』

子張^{しちやう}

「子張曰

異^い乎^か吾^{われ}所^{ところ}一^{いつ}聞^{きこ}

君子尊^{うやまつ}賢^{けん}而^を容^{ゆる}衆^{しゅう}

嘉^{よし}善^{ぜん}而^を矜^{あわれ}不^ふ能^{あた}二^に

（子張曰く、

通釈

君子たる人は、賢を尊ぶ一方で広く一般の人々を包容する（寛大な心をもつことが大切である）。
 バランスがとりにくい字ばかり。寸・貝・谷・禾の位置や大きさ、書線の太細、角度に深い注意をはらうことが大切。

尊

賢

而

容

衆

上竹蒲簾

止めた瞬間筆を

軽く
ゆ
つ
た
り
と

中の間隔

よけい

筆順→

画間を大切に

とらり

走す

角度

角度

そらな
きりと

呼吸

查

カーブ

読み

尊レ賢而容レ衆

『論語』
子張しちよう

「子張曰

異乎吾所聞

君子尊レ賢而容レ衆

嘉_レ善而矜_二不能

「子張曰く、

吾が聞く所に異なり。君子は賢を尊びて衆を容れ、善を嘉して不能を矜む。

通釈 解説

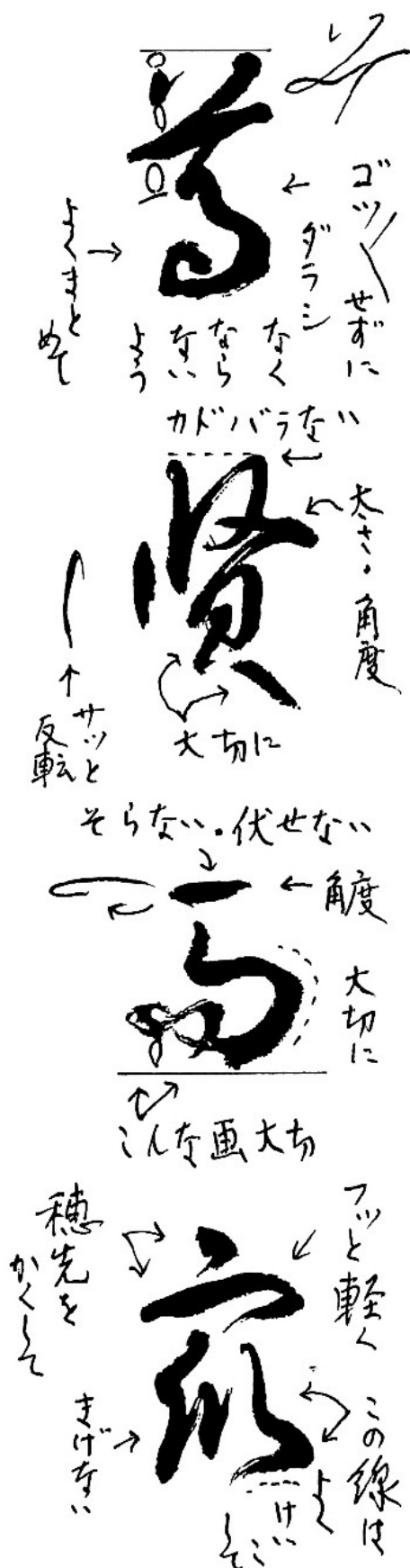
君子たる人は、賢を尊ぶ一方で広く一般の人々を包容する（寛大な心をもつことが大切である）。楷書よりいく分バランスはとりやすいが、寸・貝・谷・禾の書線や位置に充分注意して、じっくり書きこもう。

祝

尊賢
而

宥
所

書き方のポイント（四字抜粋）



読み

尊^{けん}賢^{けん}而^を容^を衆^{しゅう}

『論語』子張^{しちやう}

「子張曰

異^い乎^こ吾^わ所^{しよ}一^{いつ}聞^{もん}

君子尊^{そん}賢^{けん}而^を容^を衆^{しゅう}

嘉^か善^{ぜん}而^を矜^{しん}不^ふ能^{のう}

」^{しちやうい}（子張曰く、

通釈

吾が聞く所に異なり。君子は賢を尊びて衆を容れ、善を嘉して不能を矜む）
君子たる人は、賢を尊ぶ一方で広く一般の人々を包容する（寛大な心をもつことが大切である）。

解説

草書は画数が少なくてラクだと思ふのは誤り。書線の変化や練度、運筆の呼吸、字形、墨調の巧拙が問われる。